

2018年1月30日

第6回デジタルアーカイブ研究機関連絡会 (DARA)

議題

<協議事項>

共通課題の解決に向けて

- 1 人材養成（デジタルアーキビストほか）に関わる問題点と諸課題
 - 日本デジタル・アーキビスト資格認定機構による人材養成の実績
 - 現場で求められる人材（専門性の内容）とキャリアパスの在り方
 - デジタルアーカイブの研究開発を担う人材養成の在り方
 - デジタルアーカイブに関するリテラシーの普及、ほか

<報告事項>

- 1 事務局から
 - ① デジタルアーカイブ推進コンソーシアム（DAPCON）の活動状況
 - パイロット事業実施に向けての検討
 - 第3回講演会開催予定（2/5）
 - ② デジタルアーカイブ学会（JSDA）の活動状況
 - 会員数300名を突破
 - 第4回定例研究会の開催予定（2/9）
 - 第2回研究大会 @東京大学の開催予定（3/9,10）
 - シリーズ『デジタルアーカイブ・ベーシックス』の発刊予定
 - ③ その他
 - シンポジウム「地域の記憶と記録を今に活かすー 地域文化資源デジタルアーカイブの役割 ー」の開催（11/24）
 - JSDA・DAPCON 共催第1回公開シンポジウム「著作権だけではない！デジタルアーカイブ法制度の新たな課題解決にむけて」の開催（12/5）
 - その他（「デジタルアーカイブ整備基本法（仮称）」をめぐる動き、「デジタルアーカイブジャパン推進委員会及び実務者検討委員会」の発足等）
- 2 各機関における動向

【配布資料】

- 資料1 人材養成の課題
- 資料2 DARA としての今後の取組課題一覧
- 資料3 『DAPCON ニュースレター』 no.2, 3
- 資料4 『DAPCON 案内パンフレット』
- 資料5 第4回デジタルアーカイブ学会定例研究会の開催について
- 資料6 デジタルアーカイブ学会 第2回研究大会プログラム
- 資料7 デジタルアーカイブに関するレビュー論集シリーズの発行について
- 資料8 デジタルアーカイブジャパン推進委員会及び実務者検討委員会の開催について